



いま必要とされる寄り添い型の子育て支援

～家族を支えるアウトリーチ型の支援とは～

埼玉県内各地で、子育て世代包括支援センターや利用者支援事業、ホームスタート事業などが取組み始められています。保健師や家庭児童相談員などの専門職が主に担っていた「家庭に入る支援＝訪問」が、子育て支援の分野でも動き始めているのです。

これまで子育て支援拠点で行われてきた「寄り添う支援」を、「訪問」で行うということはどのようなことなのでしょう。訪問の効果、配慮すべきことは何かなど、すでに取り組んでいる皆さんや地域での必要性を感じている皆さんと共に考えたいと思います。



平成28年 **7月25日** [月] 14:00～16:00

浦和コミュニティセンター 第13集会室

◆講演

さいごう やすゆき

西郷 泰之 氏（大正大学教授）

「いま必要とされる寄り添い型の子育て支援
～家族を支えるアウトリーチ型支援とは～」

◆事例報告

もりた けいこ

森田 圭子 氏（埼玉ホームスタート推進協議会代表理事）

「埼玉県の訪問型子育て支援のこれから」



訪問型子育て支援に関心がある、子育て支援者、専門職支援者、行政担当者等
参加費無料、定員 90 名(申込みの先着順とさせていただきます)

埼玉ホームスタート推進協議会

〒330-0072 さいたま市浦和区領家 3-23-9 田中方
TEL : 070-6664-3775(田中) FAX : 048-886-4584
mail : saitama.hs.kyougikai@gmail.com
<http://saitamahs.jimdo.com>

■講師紹介

西郷 泰之(さいごう やすゆき)氏

大正大学児童福祉プロジェクト研究所教授。

厚生省中央児童福祉審議会委員、埼玉県地域子育て支援拠点ガイドライン策定委員会会長、埼玉県児童福祉審議会会長、和光市子ども子育て会議委員長などを歴任。

現在は、生命保険協会子育てと仕事の両立支援に対する助成審査委員、ホームスタートジャパン代表理事、プレーパークせたがや理事長など、子ども福祉の専門家として、多方面にご活躍です。



■主催団体「埼玉ホームスタート推進協議会」とは

埼玉県内で「家庭訪問型子育て支援・ホームスタート」を推進するために関係団体が連携した協議会です。28年6月現在、県内でホームスタート事業に取り組んでいる団体は以下のとおりです。()内のHSは、ホームスタートの略。地域でのホームスタートの活動を推進するスキーム名です

NPO 法人わこう子育てネットワーク(HS わこう)、NPO 法人子育てサポーター・チャオ(HS こしがや)、社会福祉法人愛の泉(HS かぞ)、ホームスタートよしかわ推進協議会(HS よしかわ)、NPO 法人さやま保育サポートの会(HS さやま)、NPO 法人川越子育てネットワーク(HS かわごえ)、NPO 法人ファイブ・ピース(HS はすだ)、学校法人柿沼学園認定こども園こどもむら(HS こどもむら) 社会福祉法人三愛福祉会きむら保育園子育て支援センター「なかよしひろば」(HS はにゅう)

■会場アクセス

浦和コミュニティセンター 第13集会室

さいたま市浦和区東高砂町 11-1 10F

☆ JR線浦和駅 東口より徒歩1分

浦和パルコのビルの10F(コムナーレ)



■お申込み・お問い合わせ

埼玉ホームスタート推進協議会事務局

TEL 070-6664-3775(田中)

080-1049-4053(森田)

FAX 048-886-4584

メール saitama.hs.kyougikai@gmail.com

※メールでのお申し込みは、「7月25日講演会」を
件名にして、以下の内容をお送りください。

※メールアドレスは、こちらのQRコードからどうぞ



7月25日の浦和コミセンでの「いま必要とされる寄り添い型の子育て支援」に、参加を申し込みます。

お名前 ご所属 ご連絡先	(氏名・フリガナ)	(所属)
	緊急時などに連絡がとれる電話番号やアドレス	

※ご記入いただいた情報は、本活動の情報提供以外には使用しません。